

SDGs達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市檜山川口境18番12号

名 称 株式会社石川建設

代表者 代表取締役社長 石川 忠則

株式会社 石川建設

は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた取組方針等と目指す姿

【感謝の気持ちを形に】

～4つの恩返し～

創業以来、50余年の間、事業が継続できたことは、当社に関わって頂いたすべての方々のおかげに他なりません。

ここで、改めて、関わり頂いた『方々・環境』に感謝と敬意を表し、SDGs宣言を致します。

私たちは、過去に頂いた【恩】を如何にしてお返ししていくかと考えてきました。

それは、一過性のものではなく、継続性のある【恩返し】でなければならないと考えました。

そこで、以下に掲げる取組をもって社会貢献活動を続けたいと考えます。

3側面 (主な分 野に☑)	SDGs達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R4年12月16日	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	これまで、当社の繁栄 のため尽力して頂いた 社員が、これからも、 意欲を持って働ける環 境づくりを整備いたし ます。	●個々の事情にあった職 務・給与体系の見直し ●健康への意識の向上 ●福利厚生の充実 ●定年制の見直しによる 労働機会の増幅	会社、社員皆が目標達成でき るよう努力しています。 個々の事情に合わせた勤務 時間等の配慮を積極的にし ています。	3 8 10
□経済 ☑社会 ☑環境	業種柄、資材・材料を 多量に使用していま す。しかし、多様な形 状・規模等で多くのロ スを発生させていま した。これからは、独 自の創意・工夫で産廃 【0】を目指します。	●再生可能な資材の選定 ●発生ゴミの細分化によ る量の削減 ●羽柄材の再利用の検討	極力在庫品を使用するなど して製品ロスに努めています。 ゴミの分別を徹底し処分費 の20%削減を目指しています。	11 12 15
☑経済 ☑社会 □環境	これから先の事業の継 続を考え、子供や若者 への支援に対し、積極 的に参加するように努 めます。	●各教育機関・福祉施設 への支援 ●各種ボランティアへの 従業員の参加 ●シニア団体との交流	ボランティア活動への積極 的な参加をしていきます。 秋田市社会福祉協議会等か らのボランティアの依頼に は極力答えるようにしてい ます。	1 16 17

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	